

# 新たな価値を創出し、 サステナビリティ 社会の持続可能な発展に貢献

変化を続けるグローバル社会は、気候変動や人口構造の変化などに伴う多くの課題に直面しています。  
私たちダイキンは事業を通じて社会課題の解決に取り組むことで、新たな価値を提供し、社会の持続可能な発展に貢献します。

## ダイキンは解決に貢献しうる社会課題

- 気候変動の深刻化
- エネルギー・電力需要の拡大と集中
- 大気汚染の深刻化

## 社会課題と解決に向けた世界的枠組み

### 世界的枠組み

- 持続可能な開発目標 (SDGs)
- モントリオール議定書  
キガリ改正
- パリ協定

## ダイキンの事業 3つの柱

### 空調

環境性と快適性の両立を追求し、空調機器や冷凍・冷蔵設備などであらゆる空気環境に対応します。

### 化学

フッ素化学の特長を生かし、半導体・自動車・情報通信など幅広い分野に貢献します。

### フィルタ

集塵フィルタや高性能フィルタなどで、大気汚染対策や、製薬・食品業界の衛生管理に貢献します。

## グループ経営理念

全従業員が考えと行動の  
よりどころとする  
経営の基本的な考え方

グループの発展の方向を定めた  
5年ごとの戦略経営計画

長期視点で温室効果ガス排出実質ゼロに  
取り組むための環境ビジョン(2018年策定) [詳細はP13](#)

## 環境ビジョン2050

## 戦略経営計画「FUSION20」

## CSR行動計画2020

CSR重点取り組み9テーマについて、2020年の  
目標を定めたCSR行動計画 [詳細はP11](#)

## 価値創造に向けたダイキンのマネジメント

ダイキンは、社会課題解決を通じた成長をめざすために、中・短期と長期の両方の視点から価値創造に向けたマネジメントを行っています。

中・短期では事業が社会に与える影響を評価してCSR行動計画を、長期的には、未来の社会を予測してダイ

キンにとってのリスク・機会を特定し、2050年に温室効果ガス排出実質ゼロをめざす「環境ビジョン2050」を策定。戦略経営計画「FUSION」を軸とし、5年ごとに具体的目標と施策を立案し、実行しています。

## ダイキンがめざす価値創造

環境負荷を低減しながら、人と空間を健康で快適にする新しい価値を提供します。

### 地球に対する価値創造

事業活動全体を通じて環境負荷を低減し、気候変動の抑制に貢献する

- 製品の環境性能をさらに高める
- 効率的に資源を利用する
- 森林を保全し森林が持つ機能を維持する



対応する持続可能な開発目標 (SDGs)



### 都市に対する価値創造

都市化によって生じるエネルギー関連課題を解決し、持続可能な都市づくりに貢献する

- ビル全体・都市全体でエネルギーを効率的に利用する
- 循環型社会システムを構築する
- 新たなエネルギーを創る



対応する持続可能な開発目標 (SDGs)



### 人に対する価値創造

空気の可能性を追求し、人々の健康で快適な生活に貢献する

- 熱中症や感染症から人を守る
- 大気汚染から人の健康を守る
- 室内環境を改善し快適で豊かな暮らしを支える
- 生産性を向上させ経済発展に貢献する



対応する持続可能な開発目標 (SDGs)



## 価値創造を支える人材育成

イノベーションを起こす人、生み出した新しい価値を世界に広げる人を育てます。

従業員、地域の人々の成長に貢献する

- 高いスキルを持った人材の育成
- 雇用創出
- 地域経済発展への貢献
- 人々の暮らしの向上に貢献する新たな製品・サービスの創造

2020

2030

2040

2050

## ダイキンが事業を通じて貢献する持続可能な開発目標 (SDGs)

**3** すべての人の健康と福祉に貢献  
熱中症や感染症の予防、大気汚染対策、生産性の向上など

**7** 安全で持続可能なエネルギーを  
エネルギー効率向上、再生可能エネルギーの活用と普及など

**9** レジリエントなインフラ構築と持続可能な街づくりに貢献  
ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)への取り組み、エネルギーマネジメントやデマンドレスポンスの推進など

**12** 持続可能な生産・消費  
生産時の省エネ、リサイクル、省資源化への取り組みなど

**13** 気候変動への対策  
インバータ、低温暖化冷媒、ヒートポンプの普及など